

# 主要な研究成果について

当研究所では、研究の3目標「コスト低減と信頼性の維持」、「総合エネルギーサービスの創出」、「エネルギーと環境の調和」の達成に向けて、平成19年度には82件の研究課題を実施しました。本研究年報には、その中から、電気事業の抱える様々な技術的・経済的な課題解決に向けて、特に貢献しうると考えられる50件の研究成果を、以下の考え方によって選定し、主要な研究成果として掲載しております。

- 革新性・独創性、学術的・技術的な水準、経済的効果、実用性などにおいて、特に価値が高いこと
- 社会的・経済情勢、エネルギー情勢に照らして、適時性が高いこと
- 総合力、基礎・基盤研究力など、当研究所の特徴を良く発揮していること

本編をご高覧いただき、当研究所の成果活用の一助としていただければ幸いに存じます。

研究年報2008年版編集委員長  
秋田 調